

試験データ

耐薬品性能試験データ

試験規格：ASTM D3912 を流用 (重量変化) ○=推奨できる △=条件付きで推奨

浸漬薬品名	濃度	ST	XT-Plus	LP	PA
塩酸	10%	○	○	○	○
	15%	×	○	×	×
硫酸	15%	○	○	○	○
	50%	×	○	×	×
リン酸	10%	○	○	○	○
	15%	×	○	×	×
酢酸	10%	○	○	○	△
硝酸	25%	×	○	×	×
フッ化水素	10%	×	○	×	×
海水		○	○	○	○
下水		○	○	○	○
水 (80℃)		○	○	○	○
脱イオン水 (純水)		○	-	○	-
軽油・ガソリン		○	○	○	○
油圧油、作動油		○	○	○	○
過塩素酸		-	○	-	-
クエン酸	5%	-	-	-	○
洗剤		-	-	-	○
		-	-	-	○
水酸化ナトリウム (苛性ソーダ)	20%	○	○	○	○
	50%	△	○	△	-
水酸化アンモニウム	20%	○	○	○	○
	50%	△	○	△	△
水酸化カリウム	10%	○	○	○	○
	20%	△	○	△	△
重炭酸ソーダ (重曹)	30%	-	○	-	-
次亜塩素酸ナトリウム	14%	-	○	-	-
水酸化カルシウム	30%	-	○	-	-
硫化水素 (ガス)		○	○	○	○
過酸化水素		-	○	-	-

※ 耐薬品性能の確認は温度との相関も含めて、事前の浸漬試験を推奨しております。詳しくは担当者にご相談下さい。

テーバー式摩耗試験結果 (CS-17)

試験規格：ASTM D4060

試験回転数：1000 回

摩耗輪の種類：CS-17

荷重：9.81 N (1 kgf)

グレード	ST	XT-Plus	AL	LP	PA
摩耗減量 (mg)	8	20	35	30	25

テーバー式摩耗試験結果 (CS-10)

試験規格：JIS K 5600-5-9 : 1999

試験回転数：1000 回

摩耗輪の種類：CS-10

荷重：9.81 N (1 kgf)

グレード	ST	XT-Plus	BG
摩耗減量 (mg)	3	14	3

酸素指数による難燃性の試験結果

試験規格：JIS K 7201-2 2007

難燃性の目安：

- 22 以下 可燃性物質
- 23 ~ 27 自己消火性物質
- 27 以上 難燃性物質

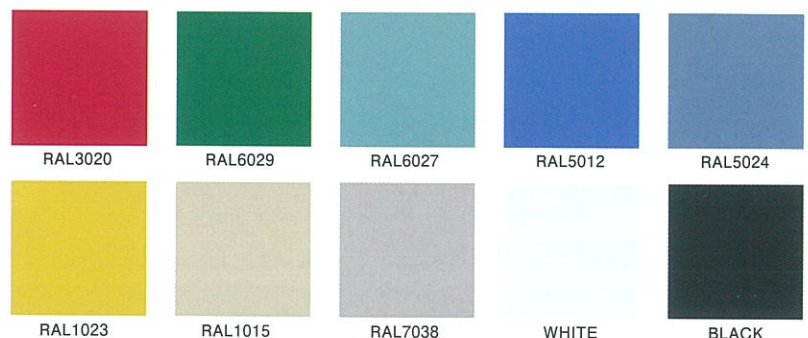
グレード	FR
酸素指数	30.7

カラーバリエーション

スタンダードカラー



セカンドカラー



※ 色見本はあくまで参考です。印刷の都合上、実際の発色と異なります。また、セカンドカラーに関しましては、別途調色費用を頂戴致します。ナチュラル色・セカンドカラーにつきましては、納期がかかる場合がございます。また、調色不可のグレードもございます。(JF-HM,BG)